

夏の感染症 咽頭結膜熱が流行中

釧路管内で増加している咽頭結膜熱。夏の感染症の代表格です。アデノウイルスによる感染症です。今回は、咽頭結膜熱 プール熱について取り上げます。

咽頭結膜熱とはどんな病気？

アデノウイルス3型・7型による感染症。夏にピークとなるのが特徴です。プールを介して発生することが多く「プール熱」とも呼ばれています。5歳以下の学童の罹患が多いのも特徴です。学校保健安全法の2種学校感染症に指定されており、罹患者は主症状が消えた後2日を経過するまで登校できない決まりになっています。潜伏期間は5～7日程度。接触・飛沫感染で広がります。

咽頭結膜熱の症状

眼の症状：痛み・流涙・結膜炎・眼脂・羞明
のどの症状：咽頭痛・咽頭炎
その他の症状：発熱・頭痛・倦怠感

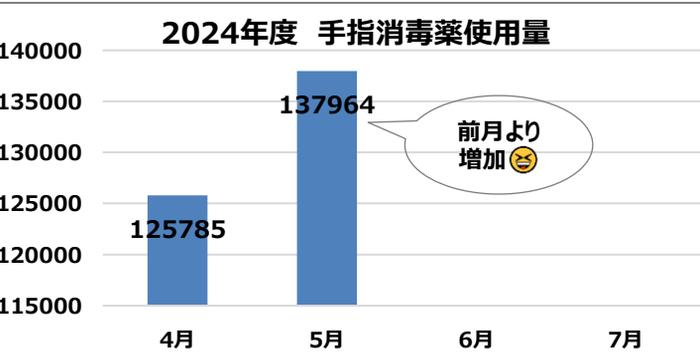
症状出現後、1～2週間で治癒



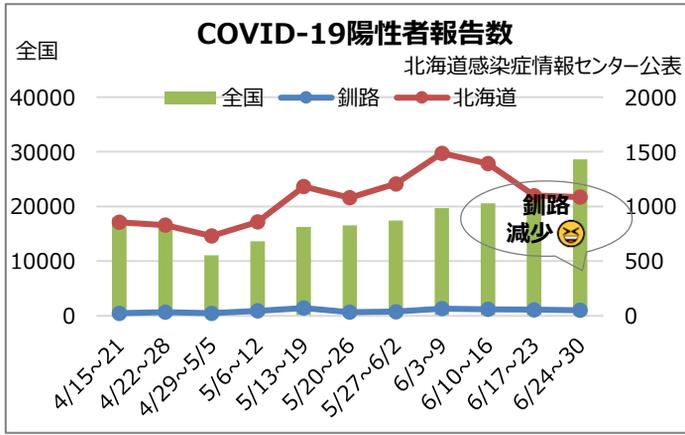
咽頭結膜熱の治療と予防

対症療法中心となります。

感染経路は接触または飛沫感染です。家庭内ではタオルの共用や罹患者が触れたものを介して感染します。院内では器具や医療者の手指を介して感染拡大します。感染拡大防止には以下の方法が有効です。80%のアルコール製剤または次亜塩素酸ナトリウムで罹患者が触れた場所を消毒します。タオルなどの共用はやめましょう。流水と石けんでしっかり手を洗いましょう。アデノウイルスは感染力が強く、アルコールも80%以上の高濃度でないと効きにくいとされています。手洗いをしっかり行い感染拡大防止に努めましょう。



手指消毒の使用量が前月より増加しました。5・6月とコロナのクラスターが発生しました。皆さん、しっかり手指消毒しましょう！



東京や札幌に行くとマスクしていない人が多いことに驚きます。もうコロナ感染は過去のものと考えているのか。暑さのせいでマスク付けないのか。色々思いますが、釧路管内を見る限り終わりはないようです。皆で粛々と感染対策をしていきましょう！！

院長先生からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。陽性の方は症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。